

10.1インチUSB接続サブモニター plus one

LCD-10000U2

取扱説明書



【はじめに】

このたびは「10.1インチUSB接続サブモニター plus one (LCD-10000U2)」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に本説明書を必ずお読みください。

【安全上のご注意】 <必ず守っていただくようお願いいたします>

- ・ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ・この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。



注意

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害ないし物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。



警告

- 煙が出る、異臭がする、異音ができる
煙が出る、異臭がする、異音ができるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 機器の分解、改造をしない
機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。
点検及び修理は、お買い上げの販売店へ依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 機器の内部に異物や水を入れない
筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 温度の高い場所、水気のある場所では使用しない
台所や風呂場など、温度の高い場所、水気のある場所では使用しないでください。感電や機器の故障、火災の原因となります。
- 不安定な場所に機器を置かない
くらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。
- 電源の指定許容範囲を守る
機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。
- 電源コード、接続コードの取扱いについて
電源コード、接続コードの上に機器本体や重い物を置いたり、釘等で固定すると傷ついて芯線の露出や断線等による火災や感電の原因になったり、機器の故障につながりますので必ず避けてください。また、足を引っかけるおそれのある位置等には設置しないでください。
- 雷が鳴り出したら電源コードに触れない
感電したり火災の原因となります。
- ぬれた手で機器に触れない
ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因となります。



注意

- 設置場所に関する注意事項
以下のような場所に置くとは火災や感電、または故障の原因となります。
 - ・台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙が付きやすいところ
 - ・浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
 - ・常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
 - ・火花があたるところや、高温の熱源、炎が近いところ
 - ・有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
 - ・金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
 - ・機械加工工場など切削油または研削油が立ち込めるところ
 - ・食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
 - ・直射日光のあたるところ
- 長期間使用しない場合は接続コードを外してください
長期間使用しない場合は接続コードを外して保管してください。
- 機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください
移動する際は必ず接続コードを外して行ってください。接続したままの移動はコードの断線等の原因となります。
- 小さいお子様を近づけない
お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。怪我等の原因になることがあります。
- 静電気にご注意ください
本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

■ もくじ

■ はじめに	i
■ 安全上のご注意	i
■ 制限事項	1
■ ご使用の前に	1
■ 製品仕様	1
■ 製品内容	1
■ 各部の名称	2
■ 対応機種・対応OS	3
■ 使用方法	5
・専用チルトスタンドを横置きで使用する場合	5
・専用チルトスタンドを縦置きで使用する場合	7
・専用チルトスタンドの収納方法	8
・背面パネル部の名称と機能	9
・PCとの接続について	10
■ デバイスドライバのインストール (Windows)	11
■ 設定ツールの使用方法 (Windows)	13
・基本的な設定および画面の有効無効設定	15
・本製品の画面の詳細な設定	17
・Windows 7の場合	18
■ デバイスドライバのインストール (Mac)	19
■ 本製品を複数接続するときの注意点	21
■ オプション商品 (別売品) のご案内	22
■ トラブルシューティング	23
■ FAQ	25
■ サポートのご案内	27

【制限事項】 <必ずお読みください>

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- ・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ・ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離れてご使用ください。
- ・本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・BIOS等の表示を行うメインディスプレイとしてはご利用いただけません。
- ・ハードウェア機能を利用したAPIには対応しておりません。こういったAPIを利用したソフトウェアによっては、正しく表示されない場合があります。

【ご使用の前に】

- ・本書の内容等に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただけますようお願いいたします。
- ・Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- ・DisplayLink は DisplayLink社の登録商標です。
- ・改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

【製品仕様】

- 商 品 名：10.1インチUSB接続サブモニター plus one
 - 型 番：LCD-10000U2
 - インターフェイス：USB2.0
 - 解 像 度：フルワイドXGA 1,366×768
 - 輝 度：230cd/m²（最大時）
 - 視 野 角：15°/30°/40°/40°（上下左右）
 - 発 色 数：18ビット 262,144色
 - バックライト：LED
 - 寸 法：幅249mm × 高さ161mm × 奥行34mm（突起部、専用液晶保護カバー含まず）
 - 本 体 重 量：約 615g（専用液晶保護カバー含まず）
 - 消 費 電 力：+5V 2.5W～4.2W（選択式）
 - 温 度 / 湿 度：温度5℃～35℃ / 湿度20%～80%（結露なきこと、接続するPCの動作範囲内であること）
- ※カラー液晶パネルは特性として、表示面上に輝点（点灯したままの点）や黒点（点灯しない点）がある場合があります。これは製品の欠陥や故障ではありません。あらかじめご了承ください。
ただし以下の基準を超える輝点、黒点がある場合は、弊社サポートセンターまでご相談ください。
●輝点：2個以上 / 黒点：6個以上

【製品内容】

- ・LCD-10000U2 本体
- ・専用液晶保護カバー（出荷時に取付済）
- ・専用チルトスタンド（出荷時背面に取付済）
- ・専用USB2.0接続ケーブル
- ・専用USB電源補助ケーブル
- ・ドライバCD-ROM
- ・取扱説明書/保証書（本書）



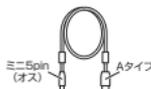
LCD-10000U2 本体



専用液晶保護カバー
（出荷時に取付済）



専用チルトスタンド
（出荷時背面に取付済）



専用USB2.0接続ケーブル



専用USB電源補助ケーブル



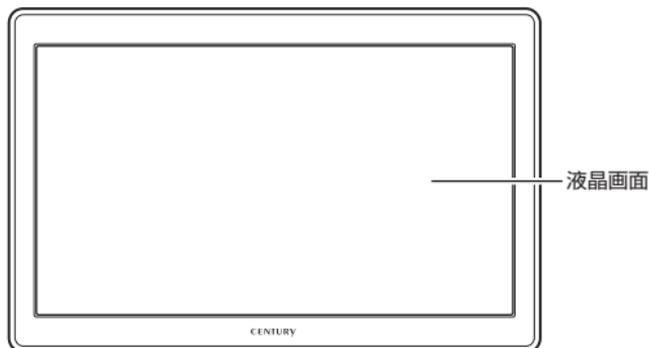
ドライバCD-ROM



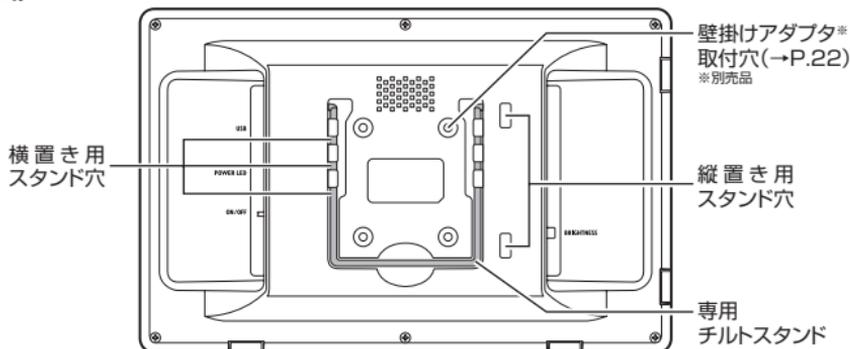
取扱説明書/保証書

【各部の名称】

〈前面〉



〈背面〉



〈側面〉



【対応機種・対応OS】

■Windows

—対応機種—

- ・USB2.0ポートを搭載したPC/AT互換機
(intel チップセットのものを強く推奨)
- ・CPU : Pentium III 2GHz 以上
(Pentium 4 2GHz 以上を推奨)
- ・メモリ : 1GB以上
 - ※Windows 7/Windows Vistaに接続する場合はCore Duo以上を推奨。
 - ※ドライバインストールのため、PCにCD-ROMが読み込み可能な光学ドライブ (DVD-ROMドライブやCD-ROMドライブ) が搭載されていることが必須。
 - ※本製品のドライバ更新機能を使用する場合は、インターネット接続環境が必要。
 - ※本製品を複数接続する場合は、接続するPCに高いマシンスペックが必要となります。
(推奨 CPU : Core 2 Duo、メインメモリ : 2GB以上)

—対応OS—

- ・Windows 7[®] (64bit/32bit) 、Windows Vista、Windows XP (SP2以降)
※Starter Editionはサポート対象外です。

■Mac

—対応機種—

- ・Intel Mac (IntelのCPUが搭載されたMac) 、MacMini、iMac、MacBook、MacBook Pro、Mac Pro

—対応OS—

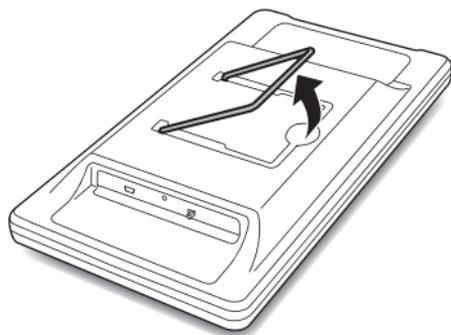
- ・Mac OS 10.5.8、10.6.8、10.7.3 (2012年4月現在)
※USB2.0ポートを標準装備していない機種に関しては、サポート対象外となります。

製品の性質上、すべての環境での動作を保証するものではありません。

【使用方法】

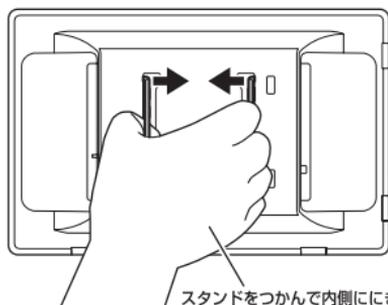
■専用チルトスタンドを横置きで使用する場合

1.



本体の背面からスタンドを起こします。

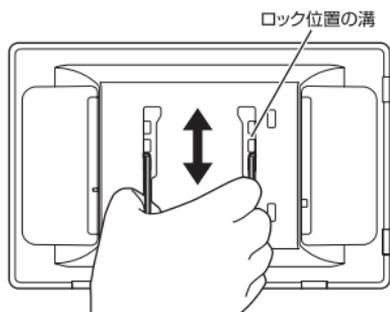
2.



スタンドをつかんで内側ににぎる

スタンドを内側に押さえるとロックが外れます。

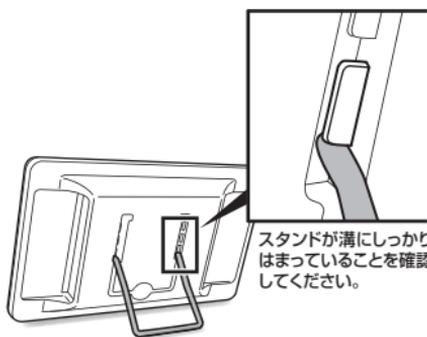
3.



ロック位置の溝

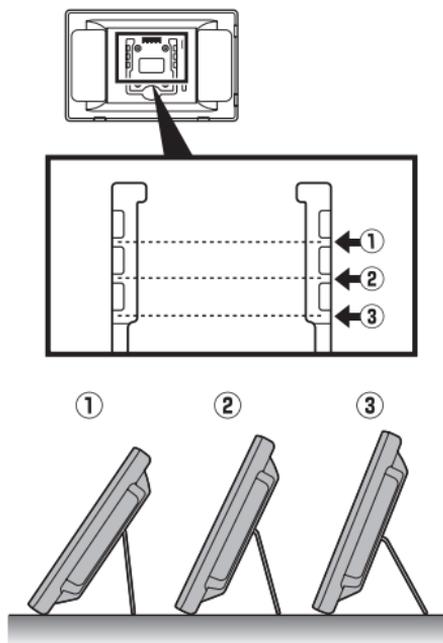
内側に押さえたまま上下に動かし、ロック位置の溝に合わせて手を離します。

4.



スタンドが本体にしっかりと固定されていることを確認してから設置してください。

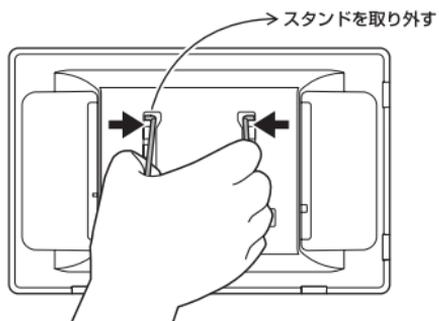
5.



【使用方法】

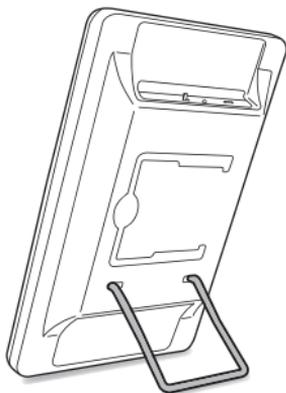
■専用チルトスタンドを縦置きで使用する場合

1.



スタンドをいちばん上の位置まで持っていく、内側に押さえるとスタンドが本体から外れます。

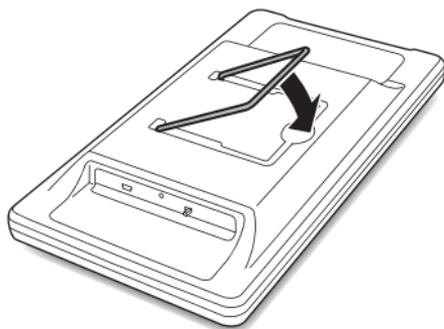
2.



スタンドを縦置き用のスタンド穴に入れてください。

このとき、スタンドが本体にしっかりと固定されていることを確認してください。

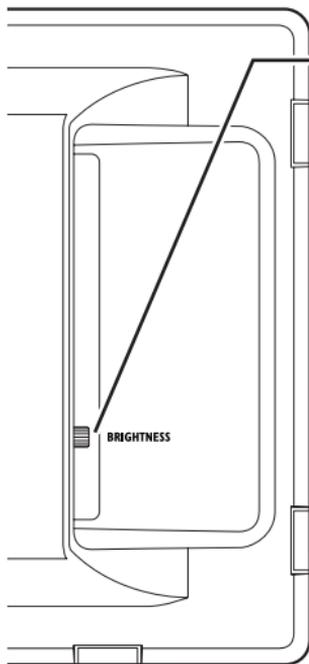
■専用チルトスタンドの収納方法



スタンドを収納用スタンド穴に差し込み、いちばん上の位置まで持っていき、図のように収納してください。

【使用方法】

■背面パネル部の名称と機能



● 輝度調整ロータリースイッチ

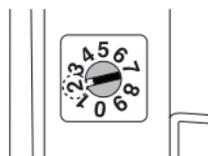
0～9の10段階で輝度を調整します。

〈輝度と消費電力の違い〉

・最大輝度（9の位置）消費電力：約4.2W

・最小輝度（0の位置）消費電力：約2.5W

※USB規格の電力範囲は500mA（2.5W）までですので、これを越える輝度に設定した場合、お使いのPCによっては利用できないことがあります。



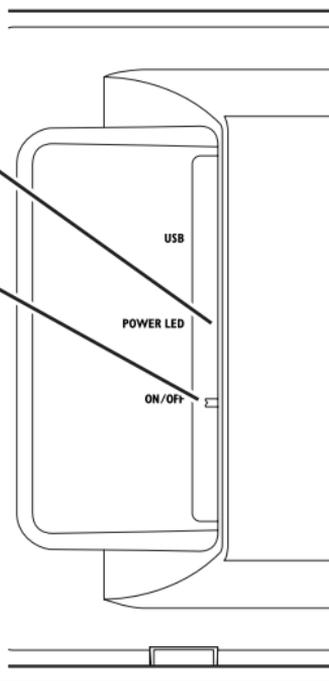
図：輝度2に合わせた場合

● 電源LED

LCD表示時：緑色に点灯します。

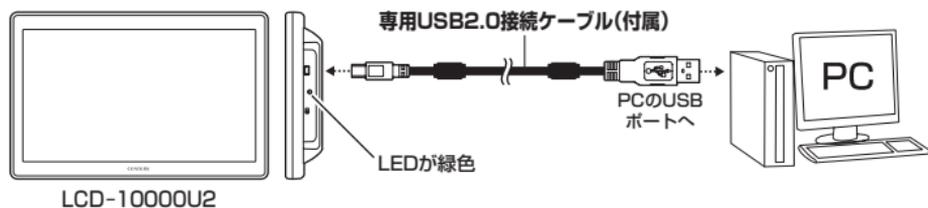
● 電源スイッチ

電源のON/OFFを行います。

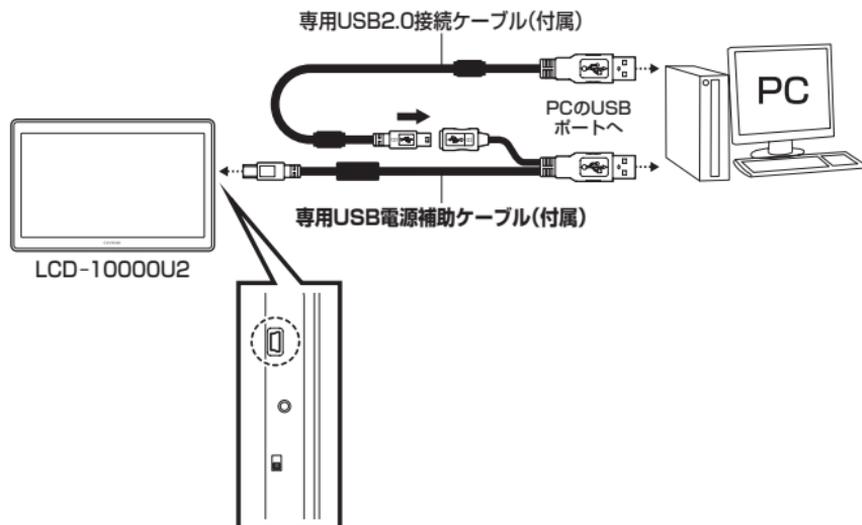


■PCとの接続について

- ・ PCとは付属の専用USB2.0接続ケーブルで接続します。



- ・ 専用USB電源補助ケーブルは、USB接続の際にUSBからの電力供給が不安定な場合に使用します。



※専用USB電源補助ケーブルだけで接続することも可能です

※専用USB2.0接続ケーブル、専用USB電源補助ケーブル共に同じPCに接続してください。

【デバイスドライバのインストール (Windows)】

※本製品をPCに接続する前に、必ずドライバのインストールを行ってください。

※ドライバのインストールを行う際は、必ず他のアプリケーションをすべて終了してからドライバのインストールを行ってください。

※ドライバのインストールには管理者権限のあるユーザーでログオンしている必要があります。管理者権限のないPCにはインストールできませんので、お使いのPCの管理者にご相談ください。

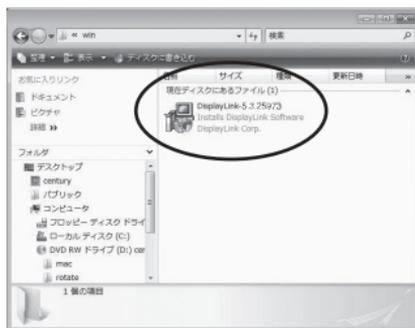
■ Windows Vistaとユーザーアカウント制御 (UAC) に関して

Windows Vista にドライバをインストールする際、画面が暗くなってユーザーアカウント制御 (UAC) というウィンドウが表示されます。

※Windows Vista の設定によっては表示されない場合があります。

【続行】をクリックすると認証されてドライバインストールが続行されます。続行できない場合、PCの管理者としての権限がない可能性があります。その場合はお使いのPCの管理者にご相談ください。

1.



付属のドライバCD-ROMをコンピュータの光学ドライブにセットしてマイコンピュータからCD-ROM>Winを開きます。

Winフォルダの中の、
【DisplayLink-X.X.XXXXX】※をクリックして開きます。

※「X.X.XXXXX」には数字が入ります。

2.



ソフトウェアのライセンスについての内容が表示されます。

よろしければ【同意する】をクリックして続行します。

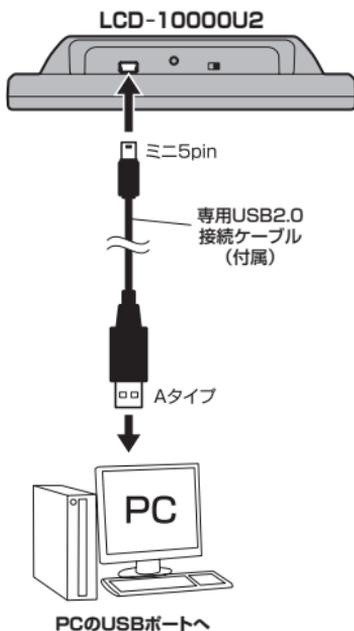
3.



画面の指示にしたがって、ドライバのインストールを行います。

※"DisplayLink Core Software"と"DisplayLink Graphics"の2種類のドライバがインストールされます。

4.



ドライバインストールが完了したら、PCと本製品を付属のUSBケーブルで接続し、電源スイッチを入れます。

※最初の接続の際はドライバのインストール処理が自動的に行われます。このときPCの再起動を要求される場合がありますので、その場合は指示にしたがってPCを再起動してください。

【設定ツールの使用方法(Windows)】

本製品をPCのUSBポートに接続するとタスクトレイに液晶アイコンが表示され、設定ツールが常駐します。

このツールを使用して各種の設定を行います。



タスクトレイをクリックすると設定メニューが表示されます。

■設定できる機能には大きく分けて2つあります。

1. 本製品の画面の詳細な設定

- 「画面の解像度(R)」
- 「回転(T)」
- 「移動位置(X)」
- 「移動(E)」
- 「このモニタをメインにする」
- 「ミラー(M)」
- 「無効(O)」

2. 基本的な設定および画面の有効無効設定



●アップデート確認

デバイスドライバのオンラインアップデートを行います。

※この処理にはPCがインターネット接続していることが必要です。
インターネットに接続にかかる費用はお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。

●機種名

接続されている機種名を表示します。

※複数接続された場合は接続された機種名がここに並びます。

※先頭の数字は画面番号を表します。

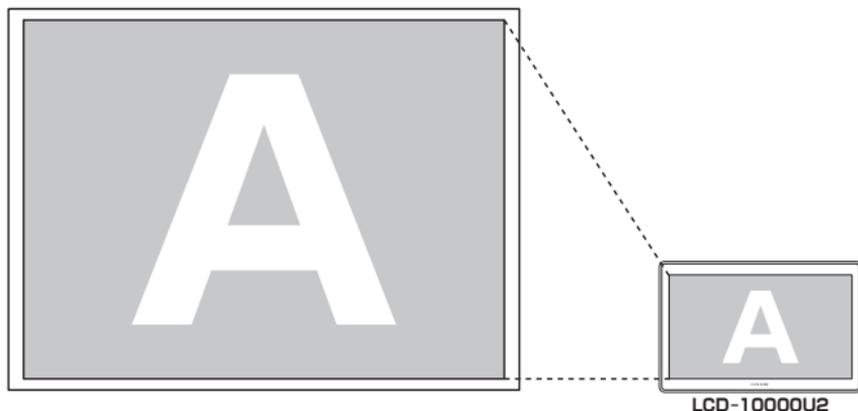
【設定ツールの使用方法(Windows)】

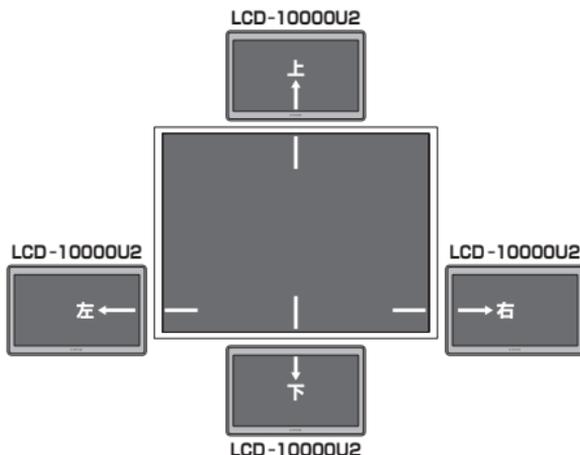
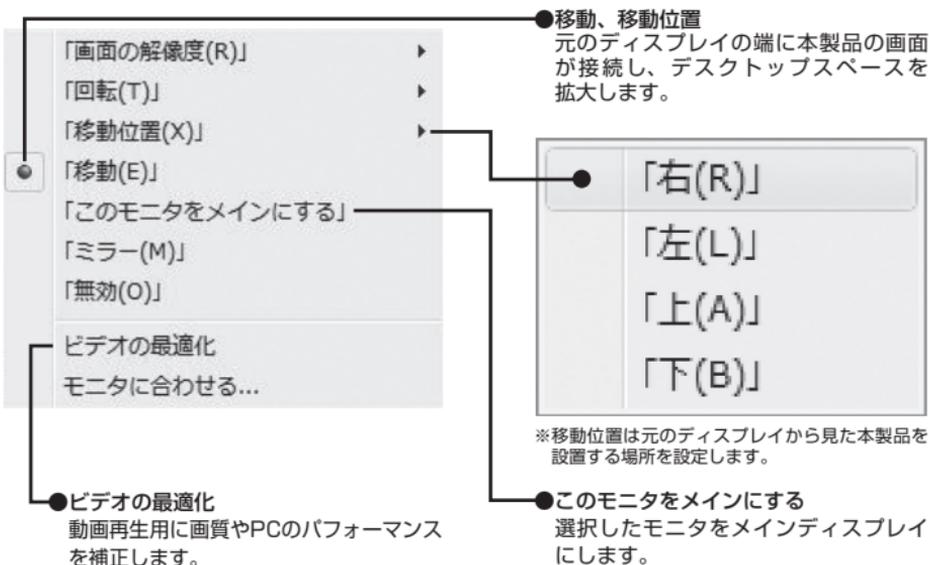
■ 基本的な設定および画面の有効無効設定

本製品の有効無効や、基本的な動作の設定を行います。左側に●がついているものが現在の設定です。

●無効
本製品を接続状態のまま無効（非表示）にします。
無効にしてもタスクトレイのツールは常駐したままです。
有効に戻すには、他のモード（ミラーや移動）を選択します。

●ミラー
本製品にメインディスプレイと同じ画像を表示します。
表示される解像度はメインディスプレイか本製品の最大解像度の高い方が優先されます。
例：メインディスプレイが1,920×1,080の場合にミラーを選択すると、メインディスプレイと本製品が「1366×768」に表示されます。
※お使いのビデオアダプターによって、挙動が異なる場合があります。





【設定ツールの使用方法(Windows)】

■ 本製品の画面の詳細な設定

本製品の発色数や回転設定を行います。

The image shows a Windows settings window for display configuration. On the left, a list of options includes: 「画面の解像度(R)」, 「回転(T)」, 「移動位置(X)」, 「移動(E)」, 「このモニタをメインにする」, 「ミラー(M)」, 「無効(O)」, 「ビデオの最適化」, and 「モニタに合わせる...'. Three callout boxes with arrows point to specific settings:

- 画面の解像度**: Points to the resolution setting, which is currently set to 「1366x768」. Below this, text states: 「LCDパネル表示時: 「1366×768」 固定となります。」
- 回転**: Points to the rotation setting, which is currently set to 「標準(N)」。 Other options listed are 「90°左回り(L)」, 「90°右回り(R)」, and 「180°回転(D)」。 Below this, text states: 「本製品の表示を回転させる設定を行います。」
- モニタに合わせる**: Points to the 「モニタに合わせる...」 option. Below this, text states: 「この製品では使用できません。」 and 「※調整ウィンドウは表示されますが反映されません。」

■ Windows 7の場合

設定ツールの機能が「画面の解像度」ウィンドウに統合されました。本書P.15～17の設定方法はそれぞれ以下のように対応されています。

- パソコンのデスクトップ画面を表示している状態で右クリックします。
- 表示されたメニュー一覧の「画面の解像度」をクリックします。
- 「画面の解像度」画面で各種設定ができます。
- 設定変更後は「適用」をクリックします。

① 複数のディスプレイ

表示画面を複製する・・・「ミラー」に相当します。

表示画面を拡張する・・・「移動」に相当します。

② 移動位置について

「表示画面を拡張する」を選んだ場合、本製品に対応したディスプレイアイコンをドラッグすることで位置を設定します。

③ 向き

本製品を縦置き（標準方向）で使用する際、「向き」を「縦（回転）」と設定します。

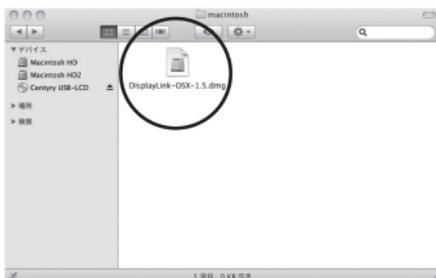
横置きにする際は「横」に設定します。



【デバイスドライバのインストール(Mac)】

- ※インストールの途中、管理者権限による認証が求められます。その場合は指示にしたがってMacの管理者ユーザーおよびパスワードを入力してください。
- ※管理者ユーザーおよびパスワードはお客様のMacに設定されているものですので、弊社ではわかりかねます。あらかじめご了承ください。
- ※Mac OS 10.7.x では回転機能が使用できません。

1.



Macの光学ドライブに付属のドライバCD-ROMをセットし、CD-ROM（ボリュームラベルは century USB-LCD）> Macの順に開きます。中にある【DisplayLink-OSX-X.X.dmg】*を開きます。
※「X.X」には数字が入ります。

2.



ディスクイメージがマウントします。

左上の【DisplayLink Software Installer】をダブルクリックして起動します。

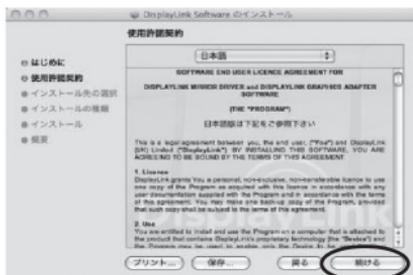
3.



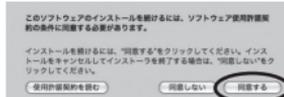
DisplayLink Softwareインストーラが起動します。

「続ける」をクリックします。

4.

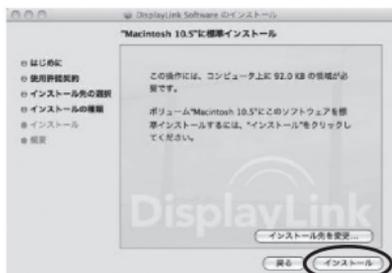


使用許諾契約の画面が表示されます。「続ける」をクリックすると使用許諾条件についてのダイアログウィンドウが表示されます。



問題がなければ「同意する」をクリックしてください。

5.



インストール先の選択画面が表示されます。インストール先は起動ディスクにのみ可能です。別のディスクにインストールする場合はインストールしたいディスクから起動し、再度インストールを行ってください。

6.



ファイルがコピーされてドライバインストールが完了します。画面の指示にしたがってMacを再起動してください。

7.



Macを再起動したあと、LCD-10000U2をUSBポートに接続し、表示されるかを確認してください。

Macの場合、専用の画面設定ツールはありません。MacのAppleメニュー>機能設定>ディスプレイを選択して設定します。詳しい使用法はMac OS Xのヘルプを参照してください。

【本製品を複数接続するときの注意点】

本製品はホストPCのUSBポートに空きがあれば、複数接続することが可能です（合計6台まで）。

■ 取り外し

本製品は「デバイスの取り外し」の項目に表示されませんので、取り外す際はケーブルをそのまま抜いてください。タスクトレイから表示が消えて切り離されます。このとき、PC画面が一瞬暗くなりますのでご注意ください。

■ 接続方法

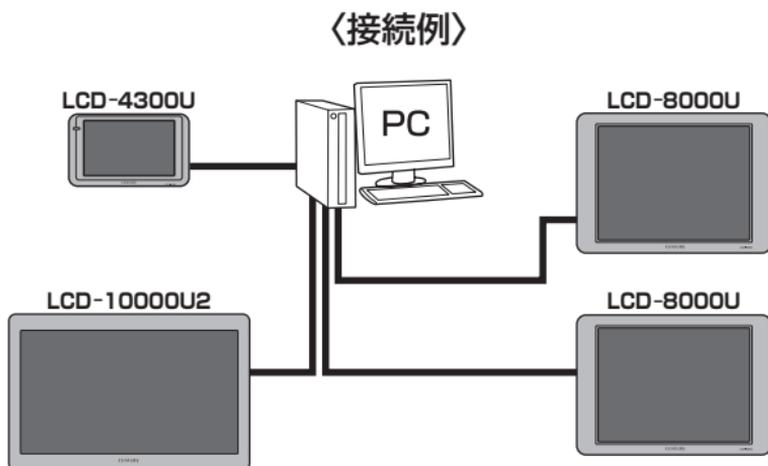
USBポートに追加で差し込むだけで自動的に認識可能です。

■ 設定方法

タスクトレイに接続した数だけの設定メニューアイコンが表示されます。クリックすると設定変更が可能です。

■ 他製品との混在

弊社のUSB液晶モニター LCD-4300U/LCD-8000Uとの混在も同様となります。同じドライバを利用しますので、操作も同じです。

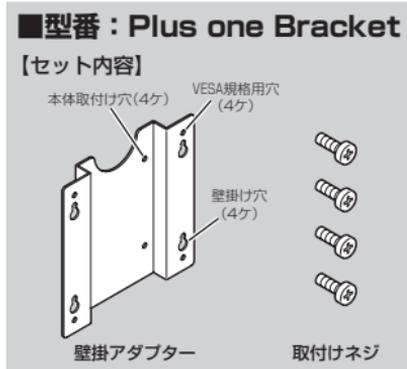
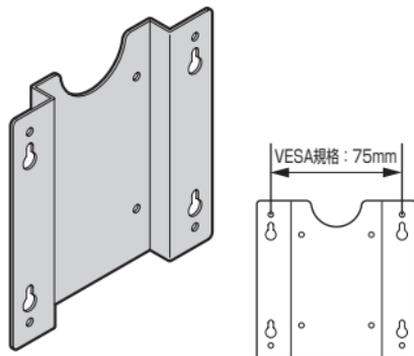


※同じグラフィックエンジン（DisplayLink社製）を使用している他社製品との混在も同様となります。

【オプション商品(別売品)のご案内】

■ 壁掛けアダプターについて

壁掛けアダプターを使って壁に掛けることも可能です。



※壁掛けアダプターにはVESA規格用のネジ穴もあいておりますので、このアダプターを取り付けることでVESA規格のアームにも取り付けることができますようになります。

壁掛けアダプターは弊社直販サイト「センチュリーダイレクト」にてご購入できます。
URLはこちら。

ご購入は
こちらで

<http://www.century-direct.net>

センチュリーダイレクト

検索

【トラブルシューティング】

■ 本製品を接続しているとOSが起動しない

PCの機種によっては、起動時にUSBデバイスが接続状態だと、OSの起動手順に入る前に停止してしまう場合があります。

その際は本製品をいったん取り外し、OS起動後に本製品をPCに接続しなおしてください。

また、この問題はPC側の仕様によるものですので、詳しくはPCの製造元にお問い合わせください。

■ 特定のアプリケーションで画像が乱れたり、表示されなくなる

■ 動画の再生時に画像が乱れたり、表示されなくなる

アプリケーションやコーデックによっては動画の再生等の処理に対応できません。

動画や3Dアプリケーションは特にその傾向が強く、本製品を接続しているとメインのディスプレイの方まで影響がおよぶ場合があります。

その際は本製品をいったん取り外してご利用ください。

※HDCPを必要とするもの（ブルーレイや地デジ放送）やワンセグ放送の表示には対応しておりません。

■ PCに搭載されているビデオカードとの組み合わせで画像が乱れたり、表示されなくなる

ビデオカードの組み合わせによっては、正常に動作しない場合があります。

■ 本製品を複数接続したとき、起動時に表示されないモニタがある

PCのスペックが低い場合に発生します。表示されないモニタのUSBケーブルを抜き差しすると表示されるようになります。

■ USBハブ経由で動作しない

USBハブを経由するとデータの帯域を確保できなくなる可能性がありますので、画像のズレ、遅れ、乱れ等が発生する可能性があります。弊社では、USBハブ経由での確実な動作はお約束いたしかねます。

■ PCMCIAのUSBカード経由で動作しない

PCMCIAのUSBカードでは電力が不足してしまいます。

USBの出力は500mAが最大ですが、本製品は最も低い輝度の状態でもこの電力をフルに利用します。

※参考：輝度と消費電力の違い（→P.9）

PCMCIAのUSBカードに電力を補強するACアダプター等がない限り、電力が不足することになります。

■ スリープからの復帰時に表示されない

お使いの環境によっては、スリープからの復帰時に本製品の画面が表示されなくなる場合があります。その場合はケーブルを抜き差ししてください。画面が表示されるようになります。

■ Mac環境でグラブのスクリーンショットが撮れない

仕様となります。メインディスプレイの方でスクリーンショットを撮ってください。

■ エラーが発生してドライバインストーラが強制終了する (Windows)

次のようなメッセージが表示されてドライバインストーラが強制終了する場合があります。

「このパッケージをインストールするときに予期しないエラーが検出されました。このパッケージに問題がある可能性があります。エラーコード：2738」

本製品のドライバにはVBスクリプトが利用されていますが、お使いの環境でこのVBスクリプトが処理できない状態になっていると、このようなエラーとなります。

〈対処方法〉

"アクセサリ"の中にある"コマンドプロンプト"を開き、コマンドプロンプトウィンドウで
regsvr32 vbscript.dll

と入力してEnterキーを押してください。

■ ドライバインストール後、ビデオカードのユーティリティが機能しない (Windows)

本製品はWindows上からはディスプレイアダプターとして動作いたしますので、もともとPCIに接続されているディスプレイアダプターのユーティリティと競合する場合がございます。

お使いのディスプレイアダプターのドライバ、ユーティリティのバージョンアップなどをお試しください。

製品の仕様となりますので、弊社では対応いたしかねます。

■ デュアルモニタ設定からシングルモニタ設定 (取り外し) にするとブルースクリーンエラーとなる (Windows XP)

Microsoft社から対応パッチがリリースされております。

<http://support.microsoft.com/kb/959252/>

[FAQ]

Q：同じPCに何台まで接続可能ですか？

A：接続されている LCD-4300U/LCD-8000U/LCD-10000U2 すべての合計数が6台までとなります。

※同じ制御チップ（DisplayLink社製）を利用した製品との混在でも同時接続数が減少します。

※6台のモニタを接続して動作するには、接続するPCに高いスペックが要求されます。

目安として Core 2 Duo 以上のCPU、メインメモリ2GB以上を推奨。

（あくまで目安です。確実な動作を保証するものではありません。）

Q：複数のモニタを接続した場合、ミラーと移動等、別々に割り当てることは可能ですか？

A：可能です。

Q：解像度の変更は可能ですか？

A：「1366×768」固定で変更できません。

Q：Linuxで利用可能ですか？

A：対応しておりません。

Q：Windows Mobileに対応していますか？

A：対応しておりません。

Q：USB1.Xでも利用可能ですか？

A：残念ながら利用できません。USB2.0よりの対応となります。

Q：OSインストール用のモニタとして利用可能ですか？

A：残念ながらできません。

ドライバがインストールされたPCのOS起動状態でしか表示されません。

Q：メインモニタとして利用可能ですか？

A：利用できません。また、PCのBIOSを表示するようなこともできません。

Windowsのマルチモニタ環境でメインモニタ（タスクバーやスタートメニューの表示）にすることは可能ですが、あくまで起動時は別のモニタに表示させておき、Windowsが起動した後にメインモニタとして動作することになります。

Q：「ネットワークHub名人(CNUH4P)」を経由して利用可能ですか？

A：弊社製品CNUH4Pに限らず、USBハブ経由での動作は動作保証外です。

Q：ACアダプターはありませんか？

A：ありません。ACアダプターをつなげる機能もありません。

Q：USBケーブルの長さに制限はありますか？

A：特に制限はありません。USB規格の範囲内でご利用ください。

あまり長大なケーブルや粗悪なケーブルを利用されますと、故障や不具合の原因となることがあります。

性能を十分に発揮してお使いいただくためにも、できるだけ付属のケーブルをご利用ください。

Q：防犯カメラ等を直接接続することはできますか？

A：残念ながらできません。

USB接続のみで、ビデオ信号の入力表示を行う機能はありません。

Q：Mac環境で変な解像度が選択できるようですが…

A：解像度の表記に次のような数値が表示される場合があります。



このような表示があっても「1366×768」以外の解像度は利用できませんので選択しないでください。

【サポートのご案内】

【販売・サポート】

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市^{とよふたおきんはら}十余二翁原240-9

【TEL】04-7142-7533

(平日 午前10時～午後5時まで)

【FAX】04-7142-7285

【Web】<http://www.century.co.jp>

【Mail】support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから
発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力を
お願いいたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

～弊社商品につきましてのアンケート～

【URL】<http://www.century.co.jp/que.html>



— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.